

市立総合病院に関する 市民意識調査結果報告書



南相馬市立総合病院
(令和3年度作成)

◆ 市民意識調査について

調査の目的

市立病院の理念及び基本方針の見直しに向け、当院の役割や今後のあり方などに関する市民の考え方を把握する。

調査の方法

- ・ 郵送
- ・ web（市ホームページ）

調査の期間

令和3年9月1日（水）～17日（金）

対象者	方法	配付数	回収数	回収率
市民①	郵送	1,500	586	39.1%
市民②	web	—	21	—
市立病院運営審議会委員	郵送	12	11	91.7%
市議会議員	議会事務局経由で配付	22	16	72.7%
合計	—	—	634	—

※1：市民①は、令和3年8月1日時点で南相馬市に住民登録を有する者のうち、18歳以上の者を無作為で抽出した。

※2：市民②におけるweb上のアンケートについては、令和3年9月1日号の広報紙にQRコード等を掲載し、アンケート実施に関して周知を行った。

※3：市民①、市民②、市立病院運営審議会委員、市議会議員のいずれにおいても、アンケート内容は全く同じものを用いて実施した。

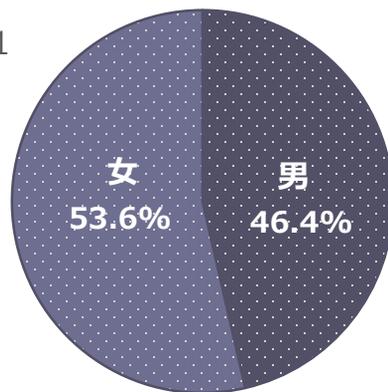
◆ 市民意識調査結果（I）

問1

あなたの性別を1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
男	292人	46.4%
女	337人	53.6%
計	629人	100.0%
無回答	5人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

問1



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

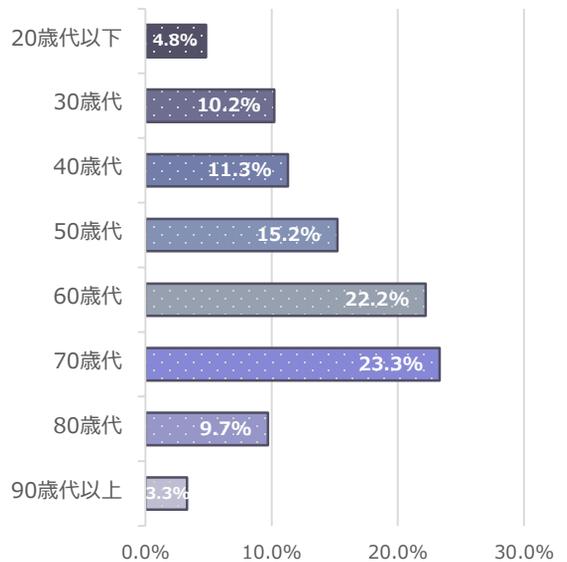
◆ 市民意識調査結果（Ⅰ）

問2

あなたの年代を1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
20歳代以下	30人	4.8%
30歳代	64人	10.2%
40歳代	71人	11.3%
50歳代	96人	15.2%
60歳代	140人	22.2%
70歳代	147人	23.3%
80歳代	61人	9.7%
90歳代以上	21人	3.3%
計	630人	100.0%
無回答	4人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

問2



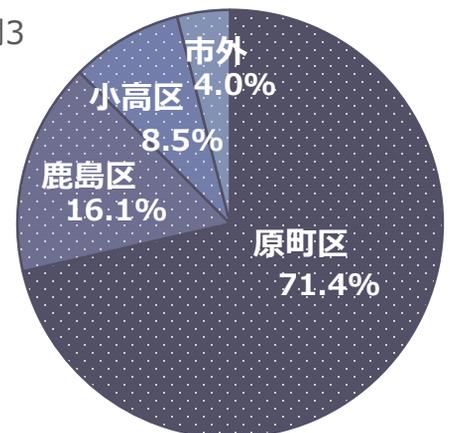
※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

問3

あなたの居住地を1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
原町区	448人	71.4%
鹿島区	101人	16.1%
小高区	53人	8.5%
市外	25人	4.0%
計	627人	100.0%
無回答	7人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

問3



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

◆ 市民意識調査結果（Ⅰ）

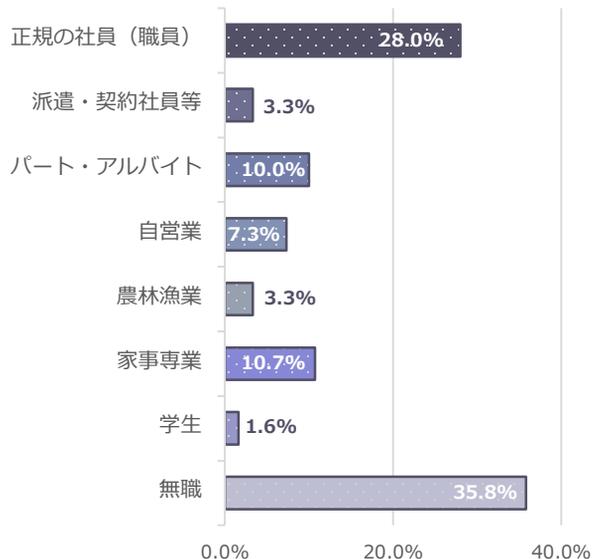
問4

あなたの主な職業を1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
正規の社員（職員）	176人	28.0%
派遣・契約社員等	21人	3.3%
パート・アルバイト	63人	10.0%
自営業	46人	7.3%
農林漁業	21人	3.3%
家事専業	67人	10.7%
学生	10人	1.6%
無職	225人	35.8%
計	629人	100.0%
無回答	5人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

問3



問5

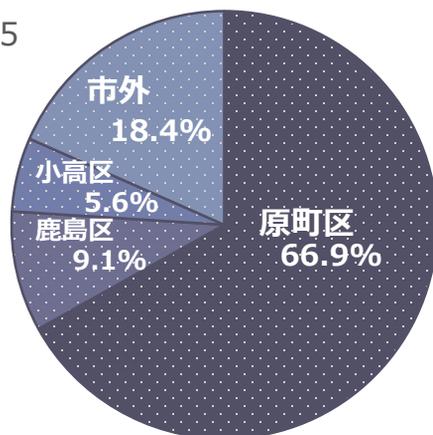
あなたの職場（勤務地）を1つ選んでください。

※問4で「正規の社員（職員）」「派遣・契約社員等」「パート・アルバイト」「自営業」「農林漁業」を選択した人のみ回答

選択肢	人数	構成比
原町区	214人	66.9%
鹿島区	29人	9.1%
小高区	18人	5.6%
市外	59人	18.4%
計	320人	100.0%
無回答	7人	—
無効回答	0人	—
総計	327人	—

※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

問5



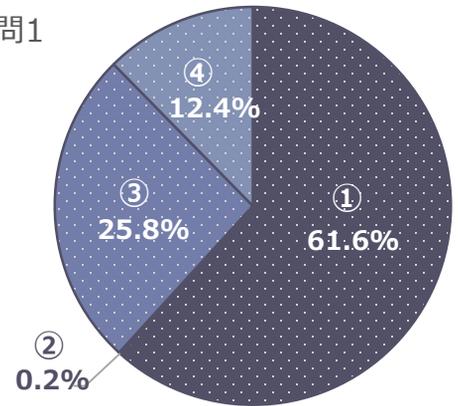
◆ 市民意識調査結果（Ⅱ）

問1

あなたは医療機関をどのくらい利用していますか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① 現在、定期的に通院している	377人	61.6%
② 現在、往診・訪問介護を受けている	1人	0.2%
③ 定期的な通院・往診などはないが、直近1年以内に医療機関を受診したことがある	158人	25.8%
④ ここ1年は医療機関を受診していない	76人	12.4%
計	612人	100.0%
無回答	22人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

問1



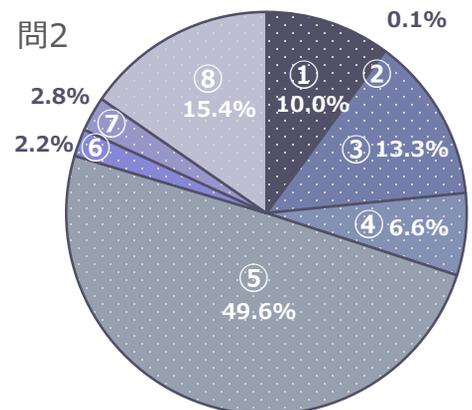
※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

問2

かかりつけの医療機関はありますか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① 当院	60人	10.0%
② 附属小高診療所	1人	0.1%
③ 当院以外の市内病院	80人	13.3%
④ 市外の病院	40人	6.6%
⑤ 市内のクリニック（開業医）	299人	49.6%
⑥ 市外のクリニック（開業医）	13人	2.2%
⑦ 県外の医療機関	17人	2.8%
⑧ 特になし	93人	15.4%
計	603人	100.0%
無回答	19人	—
無効回答	12人	—
総計	634人	—

問2



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

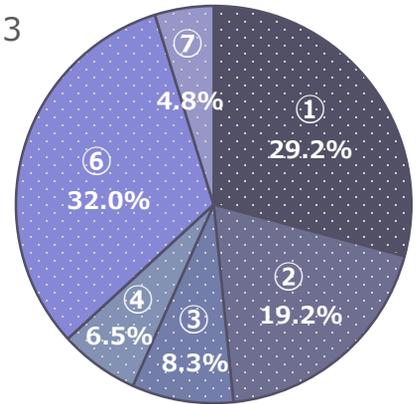
◆ 市民意識調査結果（Ⅱ）

問3

あなたが医療機関を受診する際に、どの医療機関を受診するか選ぶ基準（最も重視するもの）は何ですか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① 親切・丁寧な医師や看護師等の対応	172人	29.2%
② 家からの距離や交通の便などの通いやすさ	113人	19.2%
③ 待ち時間が短いなどのかかりやすさ	49人	8.3%
④ 土曜（休日）診療の実施などの利便性	38人	6.5%
⑤ 清潔感や施設の新しさなどの雰囲気	0人	0.0%
⑥ 医師や看護師等への信頼感や医療機関の評判	188人	32.0%
⑦ その他	28人	4.8%
計	588人	100.0%
無回答	22人	—
無効回答	24人	—
総計	634人	—

問3



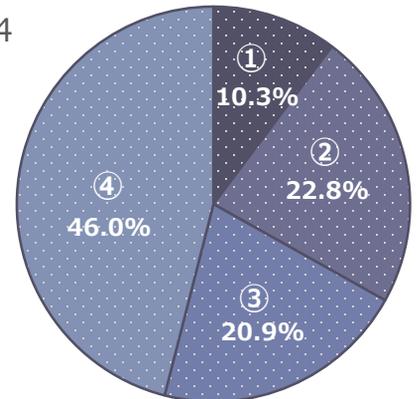
※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

問4

あなたは当院を利用したことがありますか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① よく利用している	63人	10.3%
② ときどき利用している	139人	22.8%
③ 利用したことがない	128人	20.9%
④ 以前利用していたが今は利用していない	281人	46.0%
計	611人	100.0%
無回答	23人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

問4



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

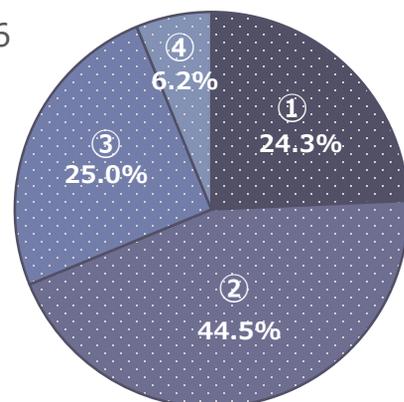
◆ 市民意識調査結果（Ⅱ）

問6

あなたの家族や友人にもしものことがあった際に当院を薦めたいと思いますか？該当するものを **1つ** 選んでください。

選択肢	人数	構成比
① ぜひ薦めたい	145人	24.3%
② どちらかといえば薦めたい	265人	44.5%
③ どちらかといえば薦めたくない	149人	25.0%
④ 絶対に薦めたくない	37人	6.2%
計	596人	100.0%
無回答	38人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

問6



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

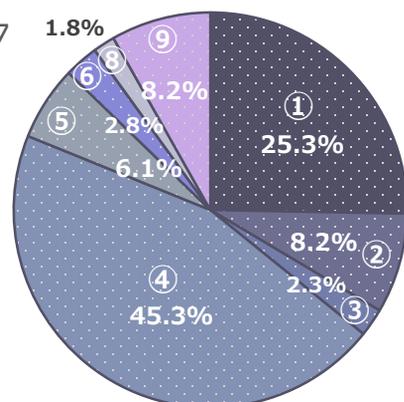
問7

あなたが当院を薦めたい理由は何ですか？該当するものを **1つ** 選んでください。

※問6で「ぜひ薦めたい」「どちらかといえば薦めたい」を選択した人のみ回答

選択肢	人数	構成比
① かかりたい診療科があるから	99人	25.3%
② 信頼できる医師がいるから	32人	8.2%
③ 信頼できる看護師等の職員がいるから	9人	2.3%
④ 高度医療や専門性があるから	177人	45.3%
⑤ 医師や看護師等の対応が丁寧だから	24人	6.1%
⑥ 自分の周りの評判が良いから	11人	2.8%
⑦ 待ち時間が短いから	0人	0.0%
⑧ 施設が清潔に保たれているから	7人	1.8%
⑨ その他	32人	8.2%
計	391人	100.0%
無回答	10人	—
無効回答	9人	—
総計	410人	—

問7



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

◆ 市民意識調査結果（Ⅱ）

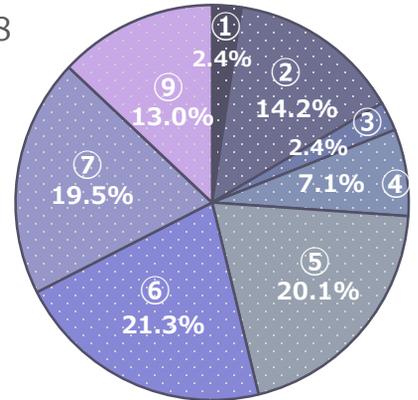
問8

あなたが当院を薦めたくない理由は何ですか？該当するものを1つ選んでください。

※問6で「どちらかといえば薦めたくない」「絶対に薦めたくない」を選択した人のみ回答

選択肢	人数	構成比
① かかりたい診療科がないから	4人	2.4%
② 信頼できる医師がないから	24人	14.2%
③ 信頼できる看護師等の職員がないから	4人	2.4%
④ 高度医療や専門性がないから	12人	7.1%
⑤ 医師や看護師等の対応が悪いから	34人	20.1%
⑥ 自分の周りの評判が悪いから	36人	21.3%
⑦ 待ち時間が長いから	33人	19.5%
⑧ 施設が古く、不衛生だから	0人	0.0%
⑨ その他	22人	13.0%
計	169人	100.0%
無回答	1人	—
無効回答	16人	—
総計	186人	—

問8



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

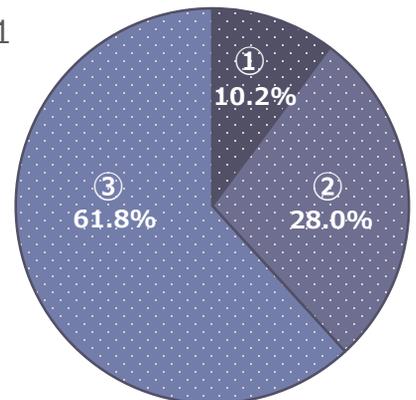
◆ 市民意識調査結果（Ⅲ）

問1

当院の理念及び基本方針をあなたは知っていましたか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① 知っていた	60人	10.2%
② 聞いたことはあるが詳しい内容までは知らなかった	164人	28.0%
③ 知らなかった	363人	61.8%
計	587人	100.0%
無回答	47人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

問1



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

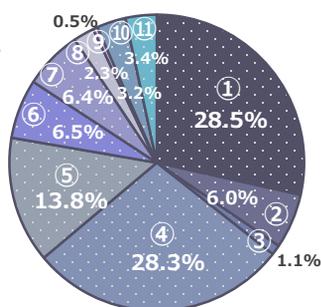
◆ 市民意識調査結果（Ⅲ）

問2

公立病院である本院が果たすべき役割として、あなたが最も重要だと思うものは何ですか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① 地域で不足する医療を提供すること	161人	28.5%
② 新型コロナなどの新しい感染症が発生したときに率先して患者の受入や対応を行うこと	34人	6.0%
③ 地震等の災害発生時に率先してけが人の受入や対応を行うこと	6人	1.1%
④ 24時間365日、救急を断らないこと	160人	28.3%
⑤ 高度な医療技術を用いた治療を提供すること	78人	13.8%
⑥ 県立医大等の高度急性期病院とスムーズな連携をすること	37人	6.5%
⑦ 地域の病院やクリニック、介護施設とスムーズな連携をすること	36人	6.4%
⑧ 訪問系医療（往診・訪問看護等）など市民の生活に合わせた医療を提供すること	13人	2.3%
⑨ 健康診断や各種検診・ドックなど予防医療に力を入れること	3人	0.5%
⑩ 将来を担う若手医師の育成に力を入れること	18人	3.2%
⑪ その他	19人	3.4%
計	565人	100.0%

問2



無回答	40人	—
無効回答	29人	—
総計	634人	—

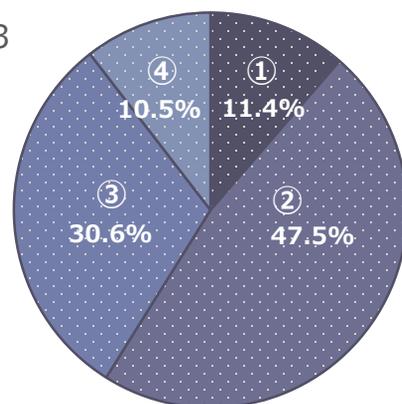
※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

問3

問2で選んだ内容について、今の本院がその役割を果たせていると感じますか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① 十分果たしている	65人	11.4%
② どちらかといえば果たしている	271人	47.5%
③ どちらかといえば果たしていない	175人	30.6%
④ 全く果たしていない	60人	10.5%
計	571人	100.0%
無回答	63人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

問3



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

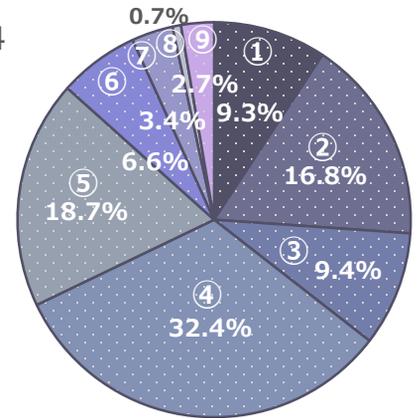
◆ 市民意識調査結果（Ⅲ）

問4

今後、当院で理念等を見直す中であなたが最も重視すべき（明文化すべき）部分だと感じるものはどれですか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① 健全な病院経営（黒字化）	55人	9.3%
② 地域や社会への貢献	100人	16.8%
③ 職員の教育、専門性の向上	56人	9.4%
④ 医療の質の向上	192人	32.4%
⑤ 患者満足度の向上	111人	18.7%
⑥ 医療の安全性の向上	39人	6.6%
⑦ 職員満足度の向上	20人	3.4%
⑧ 職員の行動規範の明確化	4人	0.7%
⑨ その他	16人	2.7%
計	593人	100.0%
無回答	20人	—
無効回答	21人	—
総計	634人	—

問4



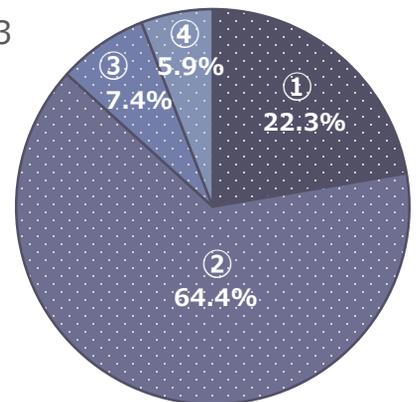
※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

問6

当院が毎年数億円の赤字決算であることについて、あなたはどのように思いますか？該当するものを1つ選んでください。

選択肢	人数	構成比
① 公立病院は地域で不足する医療を提供する役目を担うので、赤字はやむを得ない	136人	22.3%
② 公立病院なので赤字はやむを得ないと思うが、経営改善に努めるべきである	392人	64.4%
③ 公立病院であっても赤字は絶対に認められない	45人	7.4%
④ その他	36人	5.9%
計	609人	100.0%
無回答	25人	—
無効回答	0人	—
総計	634人	—

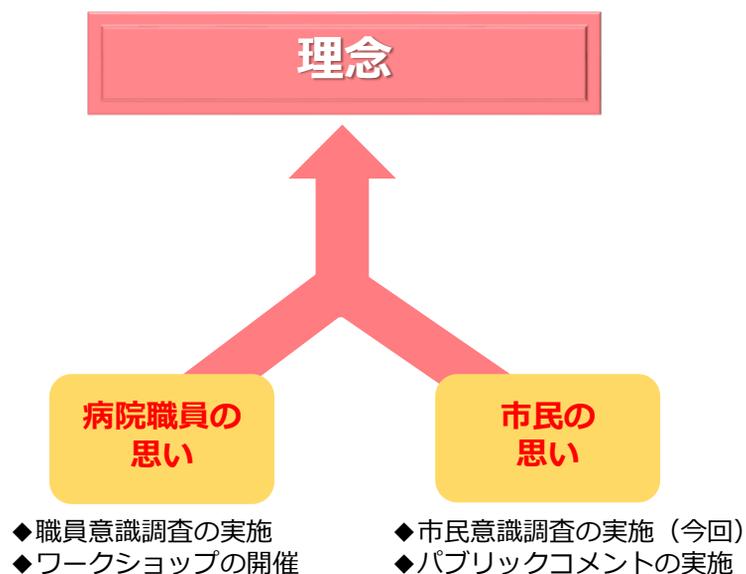
問3



※指定数を超える回答または指定条件以外の回答を無効回答としている。

◆ 今後の展開について

(1) 市民意識調査結果の取扱いについて



<新たな理念策定に向けて>

- ①意識調査結果については、より詳細な分析を行い、市民の皆様が求める市立病院のあり方を明確にします。
- ②市民の皆様のお思いだけでなく、病院職員が主体的に理念策定に取り組むことが重要であるため、実際に働く病院職員が「自分の職場で何をしたいか」「自分の職場をどうしていきたいか」「そのために自分は何をできるか」さらに、「自分や家族、友人が利用したいと思える病院なのか」等の視点で病院のあるべき姿を考え、話し合う場を設けます。
- ③そのうえで、今回の市民意識調査及び今後実施予定のパブリックコメントを通して市民の思いと病院職員の思いをすり合わせ、理念としてまとめます。

<その他の活用>

※意識調査の回答から見える当院が改善に取り組まなければならない部分について、現在当院で進めている経営改善の取組と並行して実施します。

(2) 今後のスケジュールについて

<令和3年度>

- ◆ 市民意識調査結果（速報版）公表
- ◆ 市民意識調査結果詳細分析の実施

<令和4年度>

- ◆ 病院職員意識調査の実施
 - ◆ 病院職員ワークショップの開催
- } 病院職員の思いを吸い上げる
- ◆ 市民意識調査の結果とすり合わせながら「**新たな理念（素案）**」を策定
 - ◆ 素案策定後、パブリックコメント実施（市民の思いとの最終的なすり合わせ）

★令和4年度中に策定完了し、令和5年度から新たな理念のもと病院運営開始